

自己評価・外部評価・運営推進会議活用ツール

「IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）」利用者個票 利用者 No⑦

No.	タイトル	評価項目	自己評価	記述
IV. 本人暮らしの状況把握・確認項目（利用者一人ひとりの確認項目）				
40	本人主体の暮らし	本人は、自分の思い、願い、日々の暮らし方の意向に沿った暮らしができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	自身の生活リズムで過ごすことができている。居室でゆっくりテレビを見て過ごしたり、自身の思いや希望に沿った生活ができている。
41		本人は、自分の生活歴や友人関係、暮らしの習慣、特徴など様々な情報をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	散歩を好み、職員と一緒に歩かれたり動物のテレビを見られたり、好きな事や希望に沿い、情報を職員で共有しケアに努めている。
42		本人は、自分の健康面・医療面・安全面・環境面について、日々の状況をもとに、ケア・支援を受けることができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	フォーレの管理を含め、かかりつけ医や訪問看護との密な連携にも努めている。その日の状態を申し送り時に職員で話し合い状態に合った支援ができている。
43	生活の継続性	本人は、自分のペースで、これまでの暮らしの習慣にあった生活ができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	居室でテレビを見たり、体操やレクリエーションに参加され、自身のペースで生活できている。毎日の体操の時間を習慣として取り組まれている。
44		本人は、自分のなじみのものや、大切にしているものを、身近(自室等)に持つことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	普段から使用している髭剃りやタオル等のなじみの生活用品を身のまわりに配置している。希望に沿いながら安心した環境づくりに努めている。
45		本人は、自分の意向、希望によって、戸外に出かけることや、催(祭)事に参加することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦の影響で外出や行事に参加することはできないが、意向や希望に沿い敷地内を散歩し気分転換できるよう努めている。
46	本人が持つ力の活用	本人は、自分ができること・できないこと、わかること・わからないことを踏まえた、役割や、楽しみごとを行うことができている	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	家事作業や体操などその日の状態に応じて行うことができている。また、毎日の体操を習慣としたり、食事の際の挨拶を自身の役割として毎日行っている。
47		本人は、自分がいきいきと過ごす会話のひと時や、活動場面を日々の暮らしの中で得ることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	毎日の生活の中で挨拶や号令を自身の役割として行うことができている。
48		本人は、自分なりに近隣や地域の人々と関わったり、交流することができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	コロナ渦の影響で外出や交流はできないが、散歩の際は挨拶を交わしたりすることができる。
49	総合	本人は、この GH にいることで、職員や地域の人々と親しみ、安心の日々、よりよい日々をおくることができる	A. 十分にできている B. ほぼできている C. あまりできていない D. ほとんどできていない	利用者、職員とも良い関係性で、グループホームの生活になじみ、自身の思いや希望を職員に話してくれながら本人のペースで日々の生活を送ることができる。